

令和 8 年 8 月 1 9 日

温室効果ガス排出量（Scope1/2/3）の実績算定（2024 年度）と今後の削減目標

一般財団法人カーボンフロンティア機構

1. 対象範囲

今回の算定においては、以下の範囲を算定対象としました。

- Scope 1：対象外（該当せず）
- Scope 2：購入電力
- Scope 3：温室効果ガスの排出が多いと思われる以下の Category を対象としました。
 - Category 1：事務所で使用するコピー用紙、事務用品、飲食物、外部向けの発刊物、一般・会員企業向けの会議・セミナー
 - Category 6：国内・海外出張ならびに外勤
 - Category 7：従業員の通勤

2. 2024 年度（2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日）における算定結果

Scope/Category	CO ₂ 排出量[tCO ₂]
Scope 2	30.59
Scope 3	113.78
Category 1	(25.33)
Category 6	(51.86)
Category 7	(36.59)
計	144.37

※Scope 3 の各 Category における数値は Scope 3 全体の内数

3. 算定方法

- Scope 2：当機構の電気使用契約は事務所所有者との契約であることから電気事業者が特定できないため、環境省温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度（SHK 制度）の電気事業者別排出係数の代替値を採用し、この値と電気使用量から CO₂ 排出量を算定しています。
- Scope 3：環境省グリーン・バリューチェーンプラットフォームにおける「サプライチェーンを通じた組織の温室効果ガス排出量算定に関する基本ガイドライン（Ver2.8）」、「サプライチェーンを通じた組織の温室効果ガス排出量等の算定のための排出原単位データベース Ver.3.6」に基づいて算定を行いました。

Category 1 においては産業連関表ベースの排出原単位を用いて算定しました。特に、コピー用紙は枚数・重量が把握できるため、物量ベースの排出原単位を採用し、その他の

項目については金額ベース（購入者価格ベース）を採用しています。

Category 6 においては、出張（国内／海外）については延べ出張日数当たりの排出原単位と述べ出張日数、外勤については移動手段別の排出原単位と交通費支給額を用いて算定を行いました。

Category 7 については、移動手段別の排出原単位と交通費支給額を用いて算定を行いました。

4. 温室効果ガス排出削減方針

2050 年温室効果ガス排出ネットゼロを目標として、以下の数値目標を掲げて排出削減に取り組んで参ります。

Scope/ Category	CO ₂ 排出量[tCO ₂]			
	2024 実績	2030 目標	2040 目標	2050 目標
Scope 2	30.59	24.47[▲20%]	15.30[▲50%]	
Scope 3	113.78	78.84[▲31%]	49.53[▲56%]	
Category 1	(25.33)	(15.40)[▲39%]	(8.96)[▲65%]	
Category 6	(51.86)	(41.49)[▲20%]	(25.93)[▲50%]	
Category 7	(36.59)	(21.95)[▲40%]	(14.64)[▲60%]	
計	144.37	103.31[▲28%]	64.83[▲55%]	ネットゼロ

- Scope 2：照明器具はほぼ LED 化が完了しているので、不使用部屋の照明電源を切るなど、さらに省エネ化に努めます。また、PC 等電子機器の低消費電力化、ペーパーレス化による複合機・シュレッダー消費電力削減、クールビズ推進、エアコン設定見直しによる省エネ化を図るとともに、在宅勤務の推進や時間外勤務削減による省電力削減にも取り組みます。
- Scope 3：Category 1 については、発刊物の部数見直し、電子化の推進、電子決裁システム導入によるペーパーレス化推進、マイカップ活用による紙コップ消費削減、再エネ電源活用会議場の採用等により、CO₂ 排出削減を目指します。Category 6 については出張の効率化（人数、回数、手段）、オンライン会議の活用の推進を図ります。Category 7 については在宅勤務の推進による排出削減に取り組みます。
- 排出削減取組状況について PDCA サイクルを通じて改善を図っていくため、現在 KES 京都環境マネジメントシステムスタンダードの審査登録を目指しています。
- 当機構は CO₂ 排出を削減するための調査・研究開発・実証事業を行っていることから、その成果により将来的に見込まれる温室効果ガス削減効果についても、別途とりまとめを行う予定です。